

Book Letter

令和 5 年 7 月号

発行者 図書委員会

今年度前期では「本に興味を持ってもらえるようにいろいろな本を^{せんでん}宣伝する」を目標に活動してきました。

主な活動は、「昼休みの本の貸し出し、おすすめの本コーナーの改正」です。

また、図書委員会アンケートから、漫画原作（ノベライズ）の本を買っている人が多いと分かりました。

前期の反省は、昨年度全体に比べて活動の^{ひんど}頻度が減っているの

後期は活動頻度を上げていけたら良いかと思います。

図書館クエストでは十数人も参加してくれました。

予定よりは多くの人が参加してくれましたが
来年はもう少し参加して貰う^{もら}為に、図書委員で
もう少し盛り上げていくことが大切かと思いまし
た。問題作りではジャンルの^{かたよ}偏りや^{かんたん}簡単過ぎでも
難しくもない問題を^{たくさん}沢山作れたので、次回の
図書館クエストでも続けられたら良いかと思
います。

後期では^{たくさん}沢山の人の^{もら}に見て貰える^{かんきよう}環境を作ってい
きます。夏休みは少しでも本に^ふ触れてください。

イラスト；2年 NR



後期図書委員会で本を好きになってもらう環境作っていくので、皆さんも図書の本を借りたい、図書室を静かに使ったりして環境作りに協力してほしいです。
宜しくお願い致します。

図書委員一同

今月のおすすめ本紹介コーナー！

書記おすすめ！

今月僕が紹介する本は金城宗幸さんが描いている「ブルーロック」です。
この小説は全国から優秀な 300 名の高校生 FW を集め、ブルーロックと呼ばれる施設に軟禁される主人公・潔世一。世界一のエゴイストでなければ、世界一のストライカーにはなれないというのが持論で、日本に必要なのはたった一人の英雄だと主張し、300 名の高校生に生き残りをかけた特殊な訓練を課すという。負ければサッカー界からの追放、すなわち「死」という場面でブルーロック創設者の、絵心甚ハがいう自分の中にいる自分勝手な心の部分「エゴ」を使い 300 人という果てしない数 FW を倒していく物語です。



(IR)

2年図書委員おすすめ！

「聲の形」大今良時

私がオススメする本は「聲の形」です。これは映画にもなっています。
耳が聞こえない転校生“西宮硝子”との出会いで主人公石田将也の人生が変動していくというお話です。
いろいろ大切なことが知れ、漫画で読みやすいので、ぜひ手にとってみてください。

(SS)



1年図書委員おすすめ！

「転生したらスライムだった件」

私が紹介したいのは、【転生したらスライムだった件】です。異世界転生小説の中でも、特に気に入ったので、これにしました。気に入った理由は2つあります。1 つ目は、【スライムなのに強い】ことです。スライムは、大体 RPG の一番最初に出てくる雑魚モンスターです。なのに主人公は、いろんな技を魔物から倒す度にとって、大量のスキルで相手を拉致します。最強のスライムです。2 つ目は、【改革について知れる】ことです。国を改革させるための策を練ったりするので、「国のトップって、大体何してんだろう？」ってことがわかるので、政治とかも大体わかんと思います。私は、この本を読んで、みんなにこの小説の良さを分かってもらいたいです。ぜひ読んでみてください。

(IM)

